

様式第 3

特定施設の種類及び能力ごとの数
 特定施設の使用の方法 変更届出書

平成 年 月 日

守山市長 あて

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

印

騒音規制法・振動規制法第 8 条第 1 項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数・特定施設の使用の方法の変更について次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称				整理番号					
工場又は事業場の所在地				受理年月日		年 月 日			
				施設番号					
				審査結果					
				備考					
特定施設の種類	種別	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
				変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)
	騒音 振動								
	騒音 振動								
	騒音 振動								
	騒音 振動								
	騒音 振動								

備考

1. 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、騒音規制法・振動規制法第 8 条第 1 項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しない。
2. 特定施設の種類の欄には、騒音規制法・振動規制法施行令別表第 1 に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
3. 印の欄には、記載しないこと。
4. 用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
5. 氏名（法人にあってはその代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。